

# 復習シート 第一学年 国語



模範解答

組
番号
名前

### 【熟語の構成に関する問題】

1 次の熟語の構成と同じものをアからエの中から選びなさい。 **レベル7**

(1) 収納

「収納」や「平等」は、似た意味の漢字の組み合わせです。他にも「救助」や「存在」や「開始」などの熟語があります。

ア 平等    イ 帰宅    ウ 延期    エ 時刻 **レベル7**

(2) 親友

「親友」や「激突」は、上の漢字が下の漢字を修飾する関係にある組み合わせです。他にも「海底」や「黒板」や「新年」などの熟語があります。

ア 感激    イ 尊敬    ウ 激突    エ 読書 **レベル7**

(3) 投球

「投球」や「離陸」は「くを」「くに」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせです。他にも「納税」や「成人」や「帰国」などがあります。

ア 強敵    イ 離陸    ウ 豊富    エ 往復 **レベル7**

(4) 善悪

「善悪」や「断続」は、意味が対になる漢字の組み合わせです。他にも「苦楽」や「縦横」や「進退」などの熟語があります。

ア 道路    イ 温泉    ウ 乗車    エ 断続 **レベル7**

### 【正しい敬語に直す問題】

2 次の——線部の言葉を敬語に直しなさい。

(1) お客様が、夕食を食べる。 **レベル7**

「めしあがる」は、尊敬語です。

尊敬語とは、目上の人を敬う表現です。

(2) 社長が、家に来る。 **レベル6**

「いらっしゃる」は、尊敬語です。

尊敬語とは、目上の人を敬う表現です。

(3) 親せきの方から、お菓子をもらう。 **レベル6**

「いただく」は、けんじょう語です。けんじょう語とは、へりくだった言い方で相手への敬意を表す表現です。

(4) 「先生、ぼくは、パンが好きだ。」 **レベル6**

「くです」「くます」などをつけた相手への敬意を表すていねいな言い方を、ていねい語と言います。

好きです

いただく

いらっしゃる

めしあがる

エ

イ

ウ

ア

埼玉県学力・学習状況調査（中学校） 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

# 復習シート 第一学年 国語



組	番号	名前
---	----	----

模範解答

【文脈に即し、適切な同訓異字を選択する問題】 レベル7～9

1 次の文の——部に当てはまる漢字を、下の（ ）から一つ選んで、丸をつけよう。

①身長をはかる。 （測る・量る・計る）

②川の水がすむ。 （住む・済む・澄む）

【同じ構成の三字以上の熟語を選択する問題】 レベル9・10

2 次の①～③と同じ構成（成り立ち）になっている三字以上の熟語を、それぞれ下の（ ）から選んで、丸をつけよう。

①諸問題 （未提出・松竹梅・警察署・高性能）

②可能性 （衣食住・電車賃・緑地化・非常識）

③臨時列車（海水浴客・正三角形・起承転結・入学試験）

【主語に対する述語を文中から選択する問題】 レベル10・11

【臨時列車】二字熟語十二字熟語

3 長い文を読むときには、次の例のように、主語と述語との関係に注意すると意味が分かりやすくなります。 □の中の文で、主語を示す 部ア・イの熟語にあたる

ものを、——部1から4までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。

例 みんなが植えた木は、<sup>1</sup>どんどん育った。  
（主語） （述語）

主語は、「だれは（が・も）」「何は（が・も）」を表す言葉です。述語は、「どうする」「どんなだ」「なんだ」を表す言葉です。主語と述語だけをつなげて短い文になるかどうかを確認してみましょう。

アわたしは、アサガオの青いイ花が次から次へと<sup>1</sup>さいいて、やがて黒い色を<sup>2</sup>した  
たくさん<sup>3</sup>の種が<sup>3</sup>できるまでの様子<sup>4</sup>を毎日<sup>4</sup>観察した。

アわたしは

4

イ花が

1

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第一学年 国語



組
番号
名前
模範解答

【文脈に即し、適切な同訓異字を選択する問題】

1 次の文の \_\_\_\_\_ 線部に当てはまる漢字を、下の（ ）から一つ選んで、丸を付けましょう。

レベル7  
①体温をはかる。（計・測・量）

②布をたつ。（立・絶・裁）

③応援団長をつとめる。（努・務・勤）

【色々な働きを持つ言葉の中で同じ働きで使われている言葉を選択する問題】

2 問題文の \_\_\_\_\_ 線部と同じ使い方をしているものを、ア～エから一つ選びましょう。

問題文 晴れているうちに出かける。

レベル9

ア、家にいる。

イ、七時に集まる。

ウ、修学旅行に行く。

エ、旅館の人に会う。

答え

イ

【正しい敬語に直す問題】

3 次の \_\_\_\_\_ 線部の言葉をけんじよう語に直し、 \_\_\_\_\_ に書きましよう。

レベル8

①校長先生から賞状をもらう。

②お客様に来店のお礼を言う。

③先生の絵画を見る。

解答の一例

- ① いただく
- ② 申し上げる
- ③ 拝見する

謙譲語 敬語の一種。  
自分をけんじんして伝える言い方。  
例…うかがう・差し上げる・お目にかかる・参る、等。

ア、どこであるか場所を表す。「どこに」  
イ、何かが行われたり、起こったりする時を表す。「いつに」  
ウ、動作や働きの行き着く所、目的とすることを表す。「何をし」に  
エ、何かをする相手を表す。「だれに」  
※他にも、色々な使い方があります。辞書で調べてみましょう。

【ことわざの意味を理解し適切に使う問題】

4 次のことわざの（ ）にあてはまる漢字一字を書き入れましよう。

レベル9

（善）は急げ。

意味…「よいことは、思いついたら機会を逃さないで、すぐに行え」

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第一学年 国語



組	番号	名前	<b>模範解答</b>

【「言葉」を問う問題】

1 次の文の（ ）に当てはまる語を、あとの□の中から一つ選びなさい。

雲が出て、空が（ ）してきた。遠くの方で、雷が鳴っているのが聞こえる。

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| 1 ゆつたり | 2 すつきり | 3 からりと |
| 4 じんわり | 5 どんより | 6 がっかり |

5

音や物音を表す「擬音語」と、物の状態や様子を表す「擬態語」などを、オノマトペと呼ぶこともあります。

2 次の——線部の敬語の使い方として、誤っているものを1～4の中から一つ選びなさい。

- 1 先生が、私の家にかがう。
- 2 社長に意見を申し上げます。
- 3 会長は「犬より猫が好きだ。」
- 4 お隣さんから、お土産のクッキー

敬語の問題は、その動作の「主語は誰か」を確認しましょう。  
①は主語が「先生」ですので、尊敬語の「いらっしゃる」が正しい敬語になります。

1

3 次の①～③と同じ構なさい。

- ① 運動場 ( )
- ② 高性能 ( )
- ③ 海水浴客 ( )

漢字三字の熟語の構成には、  
・①の「運動場」のように、二字の語の後ろに一字を加えたもの。  
・②の「高性能」のように、二字の語の頭に一字を加えたもの。  
・「衣食住」「松竹梅」のように、一字の語の集まりからできているもの。  
の三種類があります。

漢字四字以上の熟語の構成には、  
・③の「海水浴客」のように、三字と一字の組み合わせなど、いくつかの語の集まりからできているもの。  
・「春夏秋冬」のように一字の語の集まりからできているもの。  
の二種類があります。

3 1 2

から一つ選び

4 次の①～③の言葉の対義語を、下の1～12の中からそれぞれ一つ選びなさい。

- |      |      |      |
|------|------|------|
| ① 自然 | ② 直接 | ③ 全体 |
| 3    | 10   | 4    |

他の熟語の対義語

消費—生産 現実—理想  
義務—権利 自己—他者  
正常—異常 必然—偶然  
肉体—精神 苦手—得意  
団体—個人

12 8 4  
団体 必然 部分

12 8 4  
団体 必然 部分

# 復習シート 第一学年 国語

埼玉県学力・学習状況調査



組

番号

名前

模範解答

1

村上さんは、駅で図書館への行き方をたずねられました。次の「二人の会話」で、村上さんはどのように説明していますか。その説明として適切なものを、あとの1から5までのなかから二つ選んで、その番号を

レベル7

【二人の会話】



すみません。図書館へ行きたいのですが、どう行けばよいでしょうか。青山橋の先にあると聞いています。

相手が知っていることと知らないことを明確にするために、相手が知っていることをたずねています。

- 1 徒歩での時間を示した上で説明している。
- 2 図書館の様子をくわしく説明している。

はい。青山橋までの行き方は分かります。でも、その先の行き方が分からないのです。

- 3 相手の知識を確認した上で説明している。
- 4 目印になるものを示して説明している。

青山橋までの行き方は分かりますか。

そうですね。では、その橋をわたってまっすぐ行くと左手に燃察寺が見えます。そこを左に曲がるとすぐに図書館が見えてきます。

- 5 交差点の数を確認しながら説明している。



3 4

（平成三〇年度全国学力・学習状況調査）

2

岩村さんの学級では、みんなが参加でき、多くの人とふれ合えるように、「みんなで遊ぶ日」の遊びを見直そう」という案が出されました。話し合いの内容を黒板にまとめた「記録」のものを、1から4までの中から一つ選んで

【記録の一部】

（議題） みんなで遊ぶ日の遊びを見直そう

苦手な人があまりいない		多くの人とふれ合える
・すごろく	・おにごっこ	
・おぼじき	・かくれんぼ	
・あやとり	・長なわとび	苦手な人がいる
・竹馬	・ドッジボール	

一部の人としかふれ合えない

「多くの人とふれあえる」や「苦手な人がいる」など、提案の理由に合わせた観点を四つ決めて、黒板に表を作っています。意見を4つに分類しているので、分かりやすくなっています。

レベル7

- 1 出された「遊び」を、場所やルールごとにそれぞれ整理している。

- 2 提案の理由に合わせた複数の観点を決め、それらに合わせて「遊び」を分類している。

- 3 出された「遊び」を、みんなが参加できると考えられる順番に上から並べている。

- 4 一つの「遊び」を取り上げ、そこからほかの「遊び」を連想して広げている。

2

（平成二十六年全国学力・学習状況調査）

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第一学年 国語



組

番号

名前

模範解答

【互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理しながら、進行に沿って話し合うことができるかどうかをみる問題。】

1 野村さんの学級では、学級文集のタイトルを決めています。次は、学級文集のタイトルについて、各グループで話し合ったことを報告し合う【報告場面の一部】です。これをよく読んで、あとの（問い）に答えましょう。

【報告場面の一部】

石川 学級文集のタイトルについて、学級目標と同じように、明るくかかやくイメージの言葉にするところまで決まっています。それをふまえて、ここまで話し合ったことを中島さんのグループから順番に報告してください。

中嶋 私のグループでは、まわりを照らすというイメージから、「太陽」がよいという意見にまとまりました。

西山 ぼくのグループでも、「太陽」がよいということになりました。理由は、太陽は明るく、まわりをあたたくくすることもできるからです。

野村 私のグループも、明るくというイメージの「太陽」がよいという意見がありました。しかし、学級の一人一人がかかやくというイメージで「銀河」がよいという意見もありました。どちらもよい意見で、一つにまとまりませんでした。「太陽」だけでなく、「銀河」についても、ぜひみんなに考えてほしいです。

（報告が続く）

（問い）野村さんは、どのようなことを報告していますか。その説明として最も適切なものを次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 話し合っている。
- 2 一番多く出されたことを報告している。
- 3 学級全体で取り上げてほしいことを報告している。
- 4 同じ意見でも理由がちがうことを報告している。

（平成二九年全国学力・学習状況調査）

話し合う時は、役割や目的に応じて話す内容を整理して伝え合うようにしましょう。

3

2 【聞き手が理解しやすいように、話の全体の構成を工夫することができるかどうかをみる問題。】  
次は、竹内さんが、自動車工場で見学したことをもとに、分かったことや考えたことを説明した内容の一部です。竹内さんは、説明をどのようにふうしていますか。最もふさわしいものを、下の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【説明した内容の一部】

わたしは、自動車工場で見学したことの中から、自動車ができるまでの流れについて、分かったことや考えたことを説明します。最初に、自動車ができるまでの流れを、「プレス」、「ようせつ」、「とそう」、「組み立て」、「検査」という五つの段階に分け、分かったことを順番に話していきます。そのあと、自分が考えたことをまとめて述べます。まず、「プレス」という段階について、

（説明が続く）



- 1 聞き手に問いかけながら説明している。
- 2 見学に行った理由を最初に説明している。
- 3 話の全体構成を伝えてから説明している。
- 4 工場で見学したことを全部説明している。

（平成二二年全国学力・学習状況調査）

分かりやすいスピーチにするために、話の全体構成をはじめに伝えるなど、構成を工夫して伝えたいことが明確になるようにしましょう。

3

# 復習シート 第一学年 国語



組
番号
名前
<b>模範解答</b>

## 【「話すこと・聞くこと」の問題】

1 南中学校では、体育祭に小学六年生を招いて、競技に参加してもらおうことになりました。そこで、生徒会役員の大野さんたちは、小学生が行う競技について、生徒会の話し合いで決めることにしました。次は、その【話し合いの様子の一部】です。――線部の大野さんの発言は、この話し合いの中でどのような役割を果たしているか、その説明として適切なものを、あとの1～4の中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【話し合いの様子の一部】

レベル7

山田 ダンスがいいと思います。ダンスだと小学生でも楽しめると思うからです。

大野 確かにダンスは楽しいですね。ですが、練習が必要ですよ。事前の練習がなくてもできるものがないと思うのですが、何か意見はありますか。

松本 リレーはどうでしょう。走るのなら難しくありませんし、盛り上がる競技だと思います。小学生と中学生で対決すると、さらに盛り上がると思います。

山田 そうですね。リレーに賛成します。しかし、小学生と中学生の対決だと、中学生の方が有利になってしまい、小学生が楽しめないと思います。

大野 では、ダンスではなく、リレーにしましょう。どのようにすれば、小学生でも楽しめるか考える必要がありますね。

松本 中学生と小学生の合同チームで競う、というのはどうでしょうか。

大野 それはいい考えですね。人数やルールなど、くわしく考えていきましょう。

～（話し合いが続く）～

- 1 これまでの話し合いの仕方を振り返り、話し合いの仕方の留意点を確認する役割。
- 2 これまでの話し合いの流れに沿って、これから話し合う内容を明らかにする役割。
- 3 これまでの話し合いで出された考えを挙げ、話し合いをまとめる役割。
- 4 これまでの話し合いで出された考えの他に、新たな考えを出そうとする役割。

生徒会役員の発言から、考えが一つに絞られたことを示し、これから話し合う内容を明らかにするなど、話し合いを整理しています。

2



埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第一学年 国語



組

番号

名前

模範解答

【「話すこと・聞くこと」を問う問題】

1 松山さんの学級では、自分たちの言葉の使い方を見直すために、話し合うことにしました。松山さんのグループでは、言葉の乱れについて話し合っています。次は、そのときの【話し合いの様子の一部】です。これを読み、あとの問題に答えなさい。

【話し合いの様子の一部】

松山

司会の松山です。自分たちの言葉の使い方を見直すために、今日は「生活の中で使っている言葉は乱れているか」について話し合っていきたいと思います。初めに、それぞれの考えを発表してもらいます。そして、その意見をもとにして、自分はこれから言葉をどのように使っていくとよいかについて話し合い、考えていきましょう。それでは田中さんから、発表をお願いします。

田中

ぼくは、言葉は乱れていると思います。調べてみると、本来の意味とは異なる使われ方をしている言葉があるということが分かったからです。文化庁の「国語に関する世論調査」では、「役不足」という言葉について、「本人の力量に対して役目が軽すぎる」という本来の意味を選んだ人は、四十一・六パーセントでした。半数以上の人は、本来の意味とは異なる使い方をしているようです。

北川

私も、言葉は乱れていると思います。なぜなら、言葉を省略して話す人が多いからです。例えば、「今年もよろしくお願いします」を「ことよろ」と言うことがあります。省略すると相手や場に合っていない言葉になったり、意味が分からなくなったりすることがあると思います。

小池

私は、言葉は乱れていないと思います。例えば、「全然」は「全然ない」のように、後に打消しの言葉が来るときに使うのですが、最近では、「全然いい」という使い方をする人もいます。また、辞書によると、後に来るのが打消しの言葉に限らない時期もあったそうです。このように、時代によって言葉の使われ方は変わるから、今まではちがう使われ方だとしても、言葉が乱れているとは思えないと思います。

松山

ありがとうございます。それぞれの意見に対して質問はありませんか。

田中

小池さんに質問があります。時代によって使われ方が変わった言葉は、「全然」以外にどのようなものがありますか。

小池

例えば、「見える」という言葉があると思います。私たちは「見ることができると」という意味で使っていますが、辞書には、本来は「見られる」と言うべきものと書かれていました。

松山

ここまでの三人の意見は、田中さんは、本来の意味とは異なる使われ方をしている言葉があるから言葉は乱れているという考え、北川さんは、言葉が省略して使われているから言葉は乱れているという考えでした。小池さんは、言葉



の使われ方は時代によって変わるものだから、言葉は乱れていないという考えでした。お互いの意見について、どう考えますか。

北川 田中さんが話したように、本来の意味とは異なる使われ方をしている言葉は確かに多いと思います。よく使っている言葉でも、疑問をもったときは意味を調べてみるのが大切だと思います。

小池 本来の意味とは異なる使い方をしていると田中さんは言っていました。そのような使い方をしても、自分の思いが相手に伝わることはあると思います。

松山 なるほど、本来の意味とは異なる使われ方をしている言葉は多くあっても、相手に言いたいことが伝わっているかもしれないですね。反対に、異なる使い方をしたために、うまく思いが伝わらないことがあるのかもしれない。これから言葉をどのように使っていくのがよいと考えますか。

田中 やはり、正しい意味を知っておくのが良いと思います。北川さんのように、疑問を持ったときは調べてみたいと思います。

小池 言いたいことが伝わっているか、相手の理解を確かめながら言葉を使っているかと思っています。

（話し合いが続く）

《令和三年度復習シートより一部改変》

一 司会の松山さんはどのように話し合いを進めていますか。最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選びなさい。

レベル10

1 自分自身の考えを全員に示してから、話し合いを進めている。

2 それぞれの立場を明確にしてから、話し合いを進めている。

3 一人の考えを中心に引き上げ、話し合いを進めている。

4 必ず発言者を指名してから、話し合いを進めている。

初めに話し合いの進め方の中で、言っています。また、互いの意見への質問が終わったときにも確認しています。

2

二 司会の松山さんが一線部のように発言した理由として最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選びなさい。

レベル7

1 良い考えを一つ取り上げ、それについて話し合いを進めるため。

2 これまで出た考えから、話し合いの結論を出すため。

3 自分の考えを全員に伝え、話し合いをまとめるため。

4 それぞれの考えを整理し、話し合いを深めるため。

それぞれの考えを認め、整理して、これから言葉をどのように使っていくのがよいか発言するようにうながしています。

4

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第一学年 国語



組
番号
名前
<b>模範解答</b>

【目的に応じて文章の構成を考え、理由を挙げながら自分の考えを書く問題】レベル9・10

1 岡本さんは、国語の時間に、埼玉県の街について調べ、紹介する学習に取り組んでいます。次は、発表に向けてまとめた発表原稿の下書きです。

これを読んで、あとの問いに答えなさい。

秩父市は、埼玉県の北西部に位置している、県内で最も広い市です。夏の家族旅行で訪れたことがあるので、興味があって調べてみました。

A

秩父には、豊かな自然を生かしたたくさんのお祭りがあります。その一つが、羊山公園です。武甲山のふもとに市街地を一望できる高台にあり、様々な花が植えられています。特に、春になると、芝桜（しばざくら）が広大な敷地をうめつくし、まるで白とピンクのじゅうたんのように、とてもきれいです。そのほかにも、桜や菖蒲（しょうぶ）などの花がさき、人々の目を楽しませます。

秩父では、年間を通して様々なお祭りが行われています。その中でも特に、秩父夜祭が有名です。ユネスコ無形文化遺産にも登録されており、毎年十二月一日から六日に行われています。この祭りでは、地域の神様への感謝をささげる神事として、屋台といわれる山車（だし）がひかれます。各屋台が、祭ばやしやおどりなどをひろうし、とてもはなやかです。また、花火も盛大に打ち上げられ、たくさんの方が見物に訪れます。

B

今回調べてみて、今まで知らなかった埼玉県の魅力を発見することができました。まだまだ秩父にも、埼玉県にも、たくさんよいところがあると思うので、多くの人に知ってもらいたいです。

岡本さんは、紹介文をより分かりやすいものにするために、次の文を入れようと考えています。あなたなら、文章中のA・B条件に従って、自分の考えを書きましよう。

秩父市には、  
た。また、歴史

【条件】

- ・初めの段落に、  
んだか書くこ
- ・次の段落に、  
かの理由を、何  
るかの効果によ

文章を書く際に、常に読み手のことを意識する必要があります。どのような言葉を使うとよいか、どのような順番にすればよいか、それぞれの効果を考えながら、文章を組み立てていきましょう。

私は、Aに入れる方がよいと思います。

なぜなら、秩父市の特徴をはじめに紹介することで、その後に何が書かれているかが分かり、くわしく読んでみようとする読者に思ってもらえるからです。

私は、Bに入れる方がよいと思います。

なぜなら、その前の二つの段落で紹介されているみ力を後からまとめることで、読者に秩父市の特徴をより印象付けることができるからです。

めとの

# 復習シート 第一学年 国語



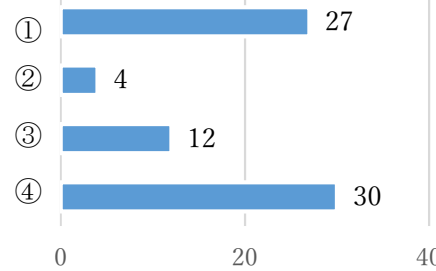
組
番号
名前
模範解答

## 【「書くこと」の問題】

1 ○○中学校では、学級会で「よりよいクラスにするために」をテーマに話し合いを行いました。まずはクラスの実態を知るためにアンケートを行いました。（資料1）は、アンケートの結果をまとめたものです。また、クラスで取り組みたい活動について話し合ったところ、（資料2）のような意見が出ました。よりよいクラスにするために、あなたの考えを、後に示す条件に合わせて書きましょう。

### 資料1 クラスアンケート (生徒数35人)

- ① クラスの中に友達がいる。
- ② クラスの中で、まだ話したことがない人がいる。
- ③ 異性の人と話すのが苦手である。
- ④ クラスの仲をもっとふかめたいと考えている。



- 資料2 取り組みたい活動
- 一 八の字とび
  - 二 ダンス・表現
  - 三 合唱
  - 四 全員リレー
  - 五 自己紹介カードの交換

## 条件

条件一 二段落構成で、五行以上、七行以内で書きましょう。  
 条件二 資料1の結果を見て、考えたことを書きましょう。  
 条件三 資料2の活動から一つ選び、選んだ活動と選んだ理由を書きましょう。

## 模範解答一

考えたことが書けているか。

た	な	い		考	性	
か	く	と	そ	え	の	私
ら	み	思	の	ま	人	は
で	ん	い	た	す	と	よ
す	な	ま	め	。	も	り
。	で	す	に		気	よ
	協	。	、		軽	い
	力	な	全		に	ク
	し	ぜ	員		話	ラ
	て	な	で		せ	ス
	練	ら	ダ		る	に
	習	、	ン		雰	す
	に	ダ	ス		囲	る
	取	ン	に		気	た
	り	ス	取		作	め
	組	な	り		り	に
	め	ら	組		が	、
	る	男	む		必	も
	と	女	の		要	っ
	思	関	が		だ	と
	っ	係	よ		と	異

二段落構成で、5行以上、7行以内で書けているか。

活動を選び、理由が書けているか。

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第一学年 国語



組
番号
名前
模範解答

## 【書くこと】を問う問題】

① 次の文章は、中尾さんが書いた「作文の下書き」です。書き終わったあと、線部の表現に誤りがあったので、修正しようと思いましたが、「作文の下書き」を読み、あとの問題に答えなさい。

### 「作文の下書き」

三学期には、いよいよ待ちに待った縄跳び記録会がある。また、私は、縄跳びが苦手だ。小学校最後の縄跳び記録会だから、くやしい思いはしたくない。いつも負けてしまっている、ライバルの友達に勝ちたい。私は、苦手な種目の跳び方をよく研究し、これまで毎日あきらめることなく練習することができ②のです。縄跳び記録会当日は、あわてずに冷精③になり、今までの練習の成果を出して、最高の縄跳び記録会にしたい。

(1) 線部①を、正しく直したものを、次の1〜4の中から一つ選びなさい。

- 1 さらに
- 2 このように
- 3 だから
- 4 しかし

(1)(2)(3)ともレベル6

4

前の文が楽しみな気持ちを表現しているのに対して、後の文は前の文の内容の逆のことを書いている。【逆接】

(2) 線部②を、正しく直したものを、次の1〜4の中から一つ選びなさい。

- 1 できる。
- 2 できた。
- 3 できます。
- 4 できました。

2

「です」「ます」または、「だ」「である」などのように、文末の表現をそろえる。また、現在なのか過去なのか内容を読み取る。

(3) 線部③を、正しく直したものを、次の1〜4の中から一つ選びなさい。

- 1 清
- 2 晴
- 3 情
- 4 静

清||きよい、きよらか      晴||はれる、はれやか  
 情||心の動き、思いやり      静||しずめる、しずまる

4

# 復習シート 第一学年 国語



組
番号
名前

## 【物語を読んで答える問題】

1 次の問題を解きなさい。

## 模範解答

次は、夢子さんのクラスでの取り組みをもとに書いている【物語の一部】です。これを読んで、後の問いに答えましょう。

【R2】復習シート 中学校1年 国語（読むこと）

音楽会に出場することができるのは、三クラス中、たった一クラスだ。夢子は、もちろん出場したいと思っている。でも、そのためには、クラスのみんなと歌のオーディションを勝ち抜かなくてはならない。

クラスのみんなはどう思っているのだろう。音楽会に出たいという気持ちはあるだろうか。真剣に練習してくれるだろうか。

「みんな。今こそ一組の団結力が試される時だぞ。どうだ、頑張ってみないか。」担任の誠先生が大きな声で呼びかけた。誠先生は体育が得意な「熱血」先生だ。クラス全体がざわついた。夢子も胸が高鳴った。なぜなら誠先生が協力してくれれば百人力だからだ。誠先生は、運動会や学年集会などみんなを盛り上げるのがうまい。一緒にいると、自分達にもできるんじゃないかという気持ちにさせてくれるのだ。

(1) そのために指している言葉を八文字で書き抜きなさい。

レベル9

音
楽
会
に
出
場
す
る

ため



(2) そのために「そのための」は、夢子のしたいことを指しています。「この場合、夢子のしたい」とは音楽会に出場するということです。

レベル7

- 音楽会に出場することは、クラスみんなの楽しみであり、願いだ。
- 夢子は音楽会に出場したいと思っているが、クラスのみんなの思いが気になる。
- 誠先生は夢子の気持ちを受け止め、クラスの仲間と力を合わせて呼びかけた。
- 物語のこの部分では、夢子さんの音楽会への思いと、クラスみんなの思いへの不安が書き表されています。

誠先生は、夢子さんの思いを汲んで発言したわけではないので3は誤答です。

2

# 復習シート 第一学年 国語



組
番号
名前

【登場人物の心情にかかわる内容を読み取る問題】

1 次の問題を解きなさい。

模範解答

次は、らん太の持久走大会の日の出来事を書いた【物語の一部】です。これを読んで、後の問いに答えましょう。

「はあ。」

らん太は、大きなため息をはいた。自分の好きなフレンチトースト付きの朝食ものを通らない。「早く食べてしまいなさい。ちこくするわよ。」

いつもなら、軽くうけながす母の言葉が、みように自分をイライラさせる。朝食を食べた後、今日三回目となる体温を測るも、熱は一向に上がらない。体温計が「もうかんねんしな。」と、ぼくに言っているように感じた。

学校への道。どんよりとしたくもり空が、ぼくの心を表しているようだった。

「」。

学校では、みんな緊張の面持ちで、なんだか落ち着かない様子だった。担任の熱次郎先生は健康観察もいつになく気合が入っている。

「全員出席だな。今日は六年間で最後の持久走大会だ。くいの無い走りをしてほしい。」

くいの無い走りをするより、早く終わってほしい、できれば走りたくないという気持ちの方が強かった。

二時間目が終わった後に着替え始めてから、このスタート位置につくまで、すごく長い時間が過ぎたように感じた。自分の期待とは裏腹に日差しがでている。

「友達と遊んでいる時は、あんなに早く時間がすぎるのに、なんでだろう。」今日は心の中でよくしゃべる。

(1) なぜ、らん太は、らん太の言動から、らん太が持久走大会に対して消極的であることが読み取れます。そのため、ここでは3が適切となります。

レベル5・6

- 1 風邪をひいていたから
- 2 体温計を使ってみたかったから
- 3 持久走大会に参加したくなかったから
- 4 熱次郎先生に怒られたくなかったから

3

(2) にあてはま

レベル6

スタート位置についた時の「自分の期待とは裏腹に日差しがでている」に着目すると、雨が降ることで持久走大会の中止を期待していることが読み取れます。そのため、ここでは1が適切となります。

- 1 雨が降らないかな
- 2 よしががんばるぞ
- 3 早く走りたい
- 4 一番になってやる

1



埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第一学年 国語

埼玉県学力・学習状況調査



組
番号
名前
模範解答

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

「来たぞ」と一郎が思わず下に居る嘉助へ叫ぼうとしていますが早くも又三郎はどてをぐ  
 るっとまわってどんどん正門に入って来ると  
 「お早う」とはつきり云いました。みんなはいっしょにそっちをふり向きましたが一人も  
 返事をしたものがありませんでした。それはみんなは先生にはいつでも「お早うございま  
 す」というように習っていたのでしたがお互に「お早う」なんて云ったことがなかったの  
 に又三郎にそう云われても一郎や嘉助はあんまりにわかで又勢がいいのでとうとう臆せて  
 しまつて一郎も嘉助も口の中でお早うというかわりにもにやもにやつと云つてしまつたの  
 でした。ところが又三郎の方はべつだんそれを苦にする風もなく二三歩又前へ進むとじつ  
 と立つてそのまっ黒な眼でぐるっと運動場じゅうを見まわしました。そしてしばらく誰か  
 遊ぶ相手がないかさがしているようでした。けれどもみんなきろきろ又三郎の方は見てい  
 てももじもじしてやはり忙しそうに棒かくしをしたり又三郎の方へ行くものがありませ  
 んでした。又三郎はちよつと工合が悪いようにそこにつつ立っていました但又運動場をも  
 う一度見まわしました。それからぜんたいこの運動場は何間あるかというように正門から玄  
 関まで大股に歩数を数えながら歩きはじめました。一郎は急いで鉄棒をはねおりて嘉助と  
 ならんで息をこらしてそれを見ていました。  
 そのうち又三郎は向うの玄関の前まで行つてしまつとこつちへ向いてしばらく暗算をす  
 るように少し首をまげて立っていました。  
 みんなはやはりきろきろそっちを見えています。又三郎は少し困つたように両手をうしろ  
 へ組むと向う側の土手の方へ職員室の前を通つて歩きだしました。

（宮沢賢治『風の又三郎』による。）

一 又三郎はちよつと工合が悪いようにそこにつつ立っていました。とありますが、又三  
 郎は周りのどのような様子から工合が悪いように感じたのですか。次の空欄にあてはまる  
 内容を三十字以上、四十字以内で書きなさい。

レベル8

又三郎が運動場で

誰か遊ぶ相手がい
ない
か探して
いたが、誰も又三郎の
方が
近づいて
いたくもの
がいなかつ
た

30  
40

様子。

資料文から当てはまるどころ（資料文の赤文字部分）を探し出し、  
 空欄の指定の文字数に合うように、文をつなげるなどして文章を整える。

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第一学年 国語

埼玉県学力・学習状況調査



組
番号
名前
模範解答

## 【「読むこと」を問う問題】

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

八歳の良平は村はずれの工事現場にあるトロッコに一度は乗ってみたいと思っていた。ある夕方、勝手にトロッコに乗ったところを土工たちに見つかり、どなられてしまう。そのうち十日余りたち、今度は親しみやすそうな若い男二人が押すトロッコを見かけ、良平はそばへ駆けていった。

「おじさん。押してやろうか？」

その中の一人、——しまのシャツを着ている男は、うつむきにトロッコを押したまま、思ったとおり快い返事をした。

「おお、※押してくよう」良平は二人の間に入ると、力いっぱい押し始めた。

「※われはなかなか力があるな」他たの一人、——耳に巻きたばこを挟はさんだ男も、こう良平を褒ほめてくれた。その内に線路の勾配こうばいは、だんだん楽になり始めた。「もう押さなくともいい」

——良平は今にも言われるかと内心気がかりでならなかった。が、若い二人の土工は、前よりも腰を起たこしたぎり、黙もく々と車を押おし続けていた。良平はどうとうこらえきれずに、おずおずこんなことを尋たずねてみた。

「いつまでも押していい？」

「いいとも。」

二人は同時に返事をした。良平は「優しい人たちだ」と思った。五、六※町余り押し続けたら、線路はもう一度急勾配になった。そこには両側のみかん畑に、黄色い実がいくつも日を受けている。

「登り道の方がいい、いつまでも押させてくれるから。」——良平はそんなことを考えなが



ら、全身でトロッコを押すようにした。みかん畑の間を登りつめると、急に線路は下りになった。しまのシャツを着ている男は、良平に「やい、乗れ。」と言った。良平はすぐに飛び乗った。トロッコは三人が乗り移ると同時に、みかん畑のにおいをおりながら、ひたすべりに線路を走り出した。「1よりも2方がずっといい。」——良平は羽織に風をはらませながら、あたりまえのことを考えた。「行きに押すところが多ければ、帰りにまた乗るところが多い。」——そうも考えたりした。竹やぶのある所へ来ると、トロッコは静かに走るのをやめた。三人はまた前のように、重いトロッコを押し始めた。竹やぶはいつか雑木林になった。爪先上りのところどころには、赤さびの線路も見えないほど、落葉のたまってある場所もあった。その道をやつと登りきったら、今度は高い崖がけの向こうに、広々と薄ら寒い海が開けた。と同時に良平の頭には、余り遠く来すぎたことを、思いはようくらいと感じられた。三人はまたトロッコへ乗った。車は海を右にしながらつていった。しかし良平はさっきのように、**おもしろい気持ちにはな**つてくれればいい。」——彼はそれも念じてみた。が、行く所まで行きツッコも彼らも帰れないことは、もちろん彼にもわかりきっていた。

（芥川龍之介「ト

「当たり前のことを考えた」や「行きに押す所が多ければ、帰りにまた乗る所が多い」というセリフから、トロッコを押しているときよりも、トロッコに乗っているときの方がより喜びを感じていることがわかります。

〈注〉※押していくよう||押してくれよ。

※われは||君は。おまえは。

※町||長さの単位。一町は約一〇九メートル。

(1) 1・2 にあてはまる言葉を、本文中よりそれぞれ二字で抜き出さない。

レベル7

1 押す

2 乗る

(2) ——線部「おもしろい気持ちにはなれなかった。」とありますが、その理由の説明と

して最も適切なものを次の1〜4の中から一つ選びなさい。

レベル8

- 1 雑木の枝の下を走ったため、さつきより眺めがよくなかったから。
- 2 トロッコを独り占めしたいのに、二人の土工がなかなか帰らないから。
- 3 余りに遠くへ来すぎてしまい、帰りのことが心配になってきたから。
- 4 遠くまで重いトロッコを押し続け、さすがに疲れが出てきたから。

「余り遠く来過ぎた」や、直後の「もう帰ってくれば好い」などから、最初はトロッコを押したり、乗ったりすることに夢中になっていたが、かなり遠くまで来てしまったことに気づき、いつ帰ることができるのか、と心配になっている心情が読み取れます。

3

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第一学年 国語



組	番号	名前	模範解答
---	----	----	------

【文脈に即して同訓異字・同音異字を正しく書く問題】

1 次の \_\_\_\_\_ 部を漢字で書きましょう。(1)～(3) は送り仮名も書きましょう。

(1) そなえる

明日 備える：用意や準備をするという意味。  
 先祖 供える：神仏などの前に物をささげるという意味。  
 なえる。

備える 供える

(2) たつ

毎日お菓子 バッグを作る  
 断つ：続いてきたものを途切れさせること。  
 裁つ：紙や布などを切るという意味。  
 経つ：時間が過ぎ去ること。  
 絶つ：続くはずのものが途切れること。命を絶つなど。

断つ 裁つ

(3) あつい

今年 暑い：気温に対して使う。  
 頂上 厚い：物体の幅に対して使う。  
 熱い：物体の温度に対して使う。  
 あつい。  
 おおう。

暑い 厚い

(4) ゲン

ゲン密に言えばトマトは果物だ。  
 利根川のゲン流は群馬にある。  
 有エキな情報を聞いた。  
 このエキ体は何か調べる。

源 蔽 液 益

キ族のくらしを学習する。

貴

合唱の指キ者をする。

揮

【文脈に即して同訓異字を正しく選ぶ問題】

2 次の \_\_\_\_\_ 部に当てはまる漢字をア～エの中から一つ選び、□に記号を書きましょう。

(1) おさめる

大事な書類を書庫におさめる。  
 問題のない状態にする。統治する。  
 ア、治める

引き渡す。とどめる。中に入る。収束する。  
 イ、納める ウ、収める

人格や行いを身に着ける。  
 エ、修める

ウ

(2) つとめる

警察が、事件の解決につとめる。  
 努力して行うこと。  
 ア、努める

ある役割や任務を引き受けて仕事をすること。  
 イ、勤める

「努める」と同義だが、学問に使われることが多い。  
 ウ、務める エ、勉める

ア

レベル9

レベル9

# 復習シート 第一学年 国語

組

番号

名前

模範解答

【文脈に即して同音異義語を正しく書く問題】

3 次の \_\_\_\_\_ 部を漢字で書きましょう。

(1) いし

この病院のいしは腕がいいと評判だ。

意志：あることを行いたい・やりとげたいという強い考え。  
意思：何かをしたいという気持ち。 心持ち。

医師

強いいしで決めたことだから、絶対にあきらめない。

意志

(2) せいかく

私は負けすぎらいなせいかくだ。

性格

今日の出来事をせいかくに話す。

正確

(3) そうぞう

何があつたのかは簡単にそうぞうできる。

想像：何かを思うこと。  
創造：何かを作り出すこと。

想像

古事記には、日本は神々がそうぞうしたと書かれている。

創造

(4) きかん

長いきかん海外に住んでいた。

期間：期日から期日の間。  
器官：生物において生理機能をもち部分。  
機関：ある働きをするための仕組み。組織。

期間

器官

(5) きかい

せっかくのきかいをのがしてはいけない。

機会

父に、壊れたきかいを直してもらおう。

機械



埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第一学年 国語



組

番号

名前

模範解答

【文中の主語に当たるものを選択する問題】

4 次の文の主語と述語を書きましよう。

主語：「何（だれ）が」にあたる文節。「くは」「くも」  
「こそ」「くさえ」という使い方もある。  
述語：「どうする」「どんなだ」「何だ」にあたる文節。

(1) 信長は、南蛮貿易によって日本に新しい文化を取り入れた。

レベル9

主語

信長は

述語

取り入れた

(2) 私のよく通う図書館が、中学校の近くに移転した。

主語

図書館が

述語

移転した

【文中の修飾語・被修飾語に当たるものを全て選択する問題】

5 次の 部をくわしくしている言葉の ( ) に○をつけましよう。

レベル8

(1) 春になると あたたかい 風が ほおを なでる。

(2) 彼は 図書室で 静かに 分厚い 本を 読んでいる。

※修飾語が、すぐ上に来るとは限らないので注意する。

6 次の 部の修飾語がくわしくしている言葉の ( ) に○をつけましよう。

レベル8

( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )  
わたしは 毎日 集中して ピアノを 練習する。

【適切な接続語を選択する問題】

7 次の文の ( ) に入る言葉を、ア～エから一つ選びましよう。

レベル6

けがを( )してしまい、一カ月間トレーニングが( )できなかった。  
タイムも下( )ってしまった。( ) 体力は落ちて、

ア、しかし イ、なぜなら ウ、だから エ、ところで

※前後の文がどのような関係になっているか考えましよう。

トレーニングをしなかったから、タイムが下がった。

ウ

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第一学年 国語



組	番号	名前	模範解答
---	----	----	------

【敬語の種類を理解し、正しい敬語に直す問題】

8 次の文の 部 の言葉を敬語に直しましょう。

(1) 先生が、家庭訪問に来る。

主語

(2) お客様からお土産をもらう。

主語 (私・身内が)

(3) 校長先生、お伝えしたいことがある。

主語

(4) 社長、デザートを食べてください。

主語が目上の人だったら尊敬語。  
主語が自分や身内だったら謙譲語。  
または丁寧語。

レベル10

いらっしやる、お越しになる  
来られる など

いただく

あります・ございます

召し上がって

【ことわざや慣用句の意味を理解し、正しいものを選ぶ問題】

9 次の文の □ にあてはまる言葉を、ア～エの中から選び○をつけましょう。

レベル6

(1) □ をかぶる (もともとの性質をかくして、人前で大人しくすること)

ウ

(2) □ のなみだ (ほんのわずかな量のたとえ)

イ

(3) □ につままれる (意外なことが突然起きてわけもわからずぼんやりすること)

エ

10 次の意味に当てはまる慣用句を、ア～エから選びましょう。

レベル6

(1) 手伝ってもらおう。助力してもらおうこと。

ア、手を染める

イ、手を下す

ウ、手を焼く

エ、手を借りる

(2) 上達すること。

ア、うでが鳴る

イ、うでを上げる

ウ、うでを磨く

エ、うでが立つ

(3) 物事に関与する。深入りすること。

ウ、首が回らない

エ、首を長くする

ア

イ

エ

何かをし始める。

自分でそのことを  
行う。着手する。

もてあます。取り  
扱いに困る。やり  
そこなう。

腕前・技術が優れている。

技能や能力を発揮したくてじつとしていられないでいる。

免職になる。解雇される。

支払いなどが多くてお金のやりくりがつかない。

望み、期待が早く実現してほしいと思いがら待つ。待ち焦がれる。

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第一学年 国語



組
番号
名前
模範解答

【熟語の成り立ちを理解し、同じ構成の熟語を選択する問題】

11 次の二字の熟語の成り立ちをア～エから一つ選びましょう。

レベル9

(1) 加熱

「熱を」加える。

エ

(2) 往復

往…行く。  
復…もどる。

イ

(3) 過去

過ぎる。  
去る。

ア

ア、似た意味の漢字の組み合わせ  
ウ、上の漢字が下の漢字を修飾している  
イ、意味が対になっている漢字の組み合わせ  
エ、「一」を「一」を表す漢字が下にくる

12 次の三字の熟語の成り立ちをア～エから一つ選びましょう。

レベル8

記念十品

(1) 記念品

イ

低十学年

(2) 低学年

ア

積極十的

(3) 積極的

ウ

ア、上の一字の語が、下の二字の語を修飾し、性質や状態を限定している 高性能・新記録など  
イ、上の二字の語が、下の一字を修飾して、物事の名前となっている 運動場・加盟国など  
ウ、上の二字の語に、下の一字の語が意味をそえて、様子や状態を表している。典型的 合理化など  
エ、一字の語の集まり 市町村・大中小など

【四字熟語の意味を理解し、正しいものを選ぶ問題】

13 一～十の中から数を一つ選んで書き、正しい四字熟語を作り

レベル10

(1) 四

苦八苦… 思い通りに行かず苦勞すること。

(2) 七

転八起… 何度失敗してもくじけずに、立ち向かって努力すること。

(3) 五

里霧中… 状況が分からず、判断に迷うこと。手探りで行動すること。

(4) 三

日天下… 権力を握っている期間が、きわめて短いこと。

※数の入る四字熟語は数多くある。意味も一緒に覚えると覚えやすい。  
一期一会、一石二鳥、一日千秋、二束三文、三寒四温、五臟六腑、七転八倒、八方美人、九死一生、十中八九、十人十色、千差万別など

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第一学年 国語

組	番号	名前	<b>模範解答</b>



【打ち消しの漢字を理解し、正しく書く問題】

レベル6

14 □の中に入る打ち消しの漢字一字を下から選んで書きましょう。

(1) 無	(2) 未	(3) 未	(4) 不	(5) 無	(6) 非
意味 意味がない。	確認 まだ確認でき ていない。	発表 まだ発表し ていない。	注意 注意しない。	差別 差別がない。	現実 現実ではない
純な否定)	(今はまだその 状態に) ない。	存在しない			(そのことでは) ない。 よくない状態に なること。

【複合語を理解し、正しい組み合わせを選択する問題】

15 次の言葉の組み合わせを下のア〜エから選んで記号で答えましょう。

レベル7

(1) 輸入品	(2) 窓ガラス
イ	エ
(3) 正夢	(4) 重箱
ア	ウ

ア、和語と和語の組み合わせ  
 イ、漢語と漢語の組み合わせ  
 ウ、漢語と和語の組み合わせ  
 エ、和語と外来語の組み合わせ

和語：日本にもともとある言葉（やまとことば）。訓読みで読むことが多い。  
 漢語：中国から入ってきた言葉。音読みで読む。  
 外来語：漢語以外の外国から来た言葉。カタカナで書くことが多い。

【対義語を理解し、正しい対義語を選択する問題】

16 次の言葉の対義語を書きましよう。

レベル8

(1) 原因	(2) 進化
結果	退化
(3) 集合	(4) 賛成
解散	反対

【小学校で学ぶ対義語の例】  
 客観と主観、先祖と子孫  
 直接と間接、生産と消費  
 人工と自然、単純と複雑  
 増加と減少、義務と権利  
 有効と無効、有害と無害  
 不潔と清潔、苦手と得意  
 拡大と縮小、長所と短所  
 積極的と消極的  
 強制的と自発的 など

対義語・・・意味が反対になっている語。

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第一学年 国語



組
番号
名前
模範解答

## 【話すこと・聞くこと】を問う問題】

1 田中さんの学校では、文化祭で各学級が出し物をするようになりました。そこで、田中さんの学級では、文化祭での出し物を、話し合いで決めることにしました。次は、その【話し合いの様子の一部】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

### 【話し合いの様子の一部】

田中 劇がいいと思います。劇は多くの人が活やくできるし、見ている人も楽しめると思うからです。

山本 劇は楽しそうですね。見ている人が思わず笑ってしまうような、おもしろい劇がしたいです。

小池 劇は練習に時間がかかるので、もっと簡単にできるものがいいと思います。みんなで歌を歌うのはどうでしょうか。

森下 そうですね。【 ① 】  
それに、歌はきいている人たちに感動を届けられると思います。

司会 今、劇と歌という意見が出ました。他に意見はありますか。

小池 歌うのであれば、「旅立ちの日に」がいいと思います。  
司会 具体的な内容については、出し物を何にするかを決めてから話し合うので、まずは出し物についての意見を出してください。

大木 ダンスはどうでしょうか。会場にいる人たちも、もり上がれると思います。  
（話し合いが続く）  
（作成者自作）

一、【 ① 】に入る森下さんの発言内容として、ふさわしいものをあとの1～4の中から選んで、その番号を書きましょう。

レベル8

- 1 劇よりも歌のほうが、練習時間が少なくすむと思います。
- 2 歌よりも劇のほうが、練習に時間がかからないと思います。
- 3 劇と歌以外の出し物を考えたほうがよいと思います。
- 4 劇と歌と一緒にやるというのもよいと思います。

前の人の歌はどうかという発言を受けて、「そうですね。」と納得しているため、歌に対して賛成している発言を選びましょう。

1



二、——線部の司会の発言は、この話合いの中でどのような役割をはたしているか、その説明として適切なものを、あとの1〜4の中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

レベル6

- 1 これまでの話合いで出された意見を挙げ、話合いをまとめる役割
- 2 これまでの話合いの流れを受けて、今話し合うべき内容を明らかにする役割
- 3 これまでの話合いで出された考えの他に、新たな考えを出そうとする役割
- 4 これまでの話合いの仕方を振り返り、話合いの仕方を確かめる役割

具体的な内容について話し出した小池さんの発言を受けて、今はまず、出し物を何にするかについて話し合う時間であるということを確認しています。

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第一学年 国語



組

番号

名前

模範解答

## 【「書くこと」を問う問題】

1 田中さんは、国語の時間に「コミュニケーションの上手な取り方」というテーマで意見文を書きました。書き終わってから、表現に誤りがあったので修正しようと考えています。意見文の下書きを読んで、あとの問いに答えなさい。

### 【意見文の下書き】

私は最近、友達とスマートフォンでチャットで話をするが増えてきました。チャットでは素早くメッセージのやり取りができるという①欠点があります。ある日、友達から「今度、遊ぼうよ」というメッセージが届きました。私は「すぐに、「いいよー」と返信しました。②だから、友達からは返信が来ません。私は「もしかして、友達とは遊びたくないのかな？」と不安になりました。次の日、友達から「ごめんね、返信が遅くなってしまった」と③謝りました。友達は、私の返信を見逃していたのです。

このように、チャットでは、素早くメッセージのやり取りができる一方で、相手のメッセージを見落としてしまうこともあります。私たちは、チャットにはこのような特ちようがあるということを理解して、上手に友達とコミュニケーションを取っていくことが大切なのではないでしょうか。

（作成者自作）

一 線部①を正しく直したものを、次の1〜4の中から一つ選びなさい。

- 1 得点
- 2 利点
- 3 合点
- 4 句点

レベル6

2

素早くメッセージのやり取りができる良い点についての説明しているので、良い点という意味の「利点」が正答となる。

二 線部②を正しく直したものを、次の1〜4の中から一つ選びなさい。

- 1 また
- 2 このように
- 3 しかし
- 4 そして

3

前の文が返信したことを表現していることに対して、後の文は前の文の内容の逆のことを書いているため、逆接の「しかし」が正答となる。

レベル6

三 線部③について、適切な表現となるように正しく書き直しなさい。

レベル7

謝りました↓（ 謝られました ）

友達が謝っているので、受け身の表現に改める。

# 復習シート 第一学年 国語



組

番号

名前

模範解答

## 【「読むこと」を問う問題】

次の問題を解きなさい。

殿（との）さまに仕える役人は、有名な陶器師（とうきし）に殿さまの茶わんを造るよう命じた。

陶器師はこれ以上ないほど軽くて薄い、上等な茶わんを造った。

その茶わんは役人によって殿さまのところへ届けられた。

「茶わんの善悪は、なんできめるのだ。」と、殿さまは申されました。

「すべて陶器は、軽い、薄手のを貴びます。茶わんの重い、厚手のは、まことに品のないものでございます。」と、役人はお答えしました。

殿さまは、黙ってうなずかれました。そして、その日から、殿さまの食膳（しょくぜん）には、その茶わんが供えられたのであります。

殿さまは、忍耐（にんたい）強いお方でありましたから、苦しいこともけっして、口に出して申されませんでした。そして、一国をつかさどっていられる方でありましたから、すこしぐらいのことには驚きはなされませんでした。

今度、新しく、薄手の茶わんが上がってからというものは、二度のお食事に殿さまは、いつも手を焼くような熱さを、顔にも出されずに我慢（がまん）をなされました。

（中略）

けれど、殿さまは、毎日お食事のときに茶わんをごろんになると、なんとということなく、顔色が曇（くも）るのでございました。

あるとき、殿さまは山国を旅行なされました。その地方には、殿さまのお宿をするい宿屋もありませんでしたから、百姓家にお泊りなされました。

百姓は、お世辞のないかわりに、まことに親切でありました。殿さまはどんなにそれを心からお喜びなされたかしれません。いくらさしあげたいと思っても、山国の不便なところでありましたから、さしあげるものもありませんでしたけれど、殿さまは、百姓の真心をうれしく思われ、そして、みんなの食べるものを喜んでお食べになりました。

季節は、もう秋の末で寒うございましたから、熱いお汁が身体をあたためて、たいへんうもうございました（おいしかった）が、茶わんは厚いから、けっして手が焼けるようなことはありませんでした。

殿さまは、このとき、ご自分の生活をなんとか煩（わづら）わしいことかと思われました。いくら軽くたつて、また薄手であったとて、茶わんにたいした変わりのあるはずがない。それを軽い薄手が上等なものとしてあり、それを使わなければならぬということは、なんとといううるさいばかりなことかと思われました。

殿さまは、百姓のお膳に乗せてある茶わんを取りあげて、つくづくごらんになっていました。

「この茶わんは、なんとというものが造つたのだ。」と申されました。

百姓は、まことに恐れ入りました。じつに粗末な茶わんでありましたから、殿さまに對してご無礼をしたと、頭を下げておわびを申しあげました。

（中略）

「だれが造りましたかぞんじません。そんな品は、名もない職人が焼いたのでございます。もとより殿さまなどに、自分の焼いた茶わんがご使用されるなどということは、夢にも思わなかつたでございましょう。」と、百姓は恐れ入って申しあげました。

「それは、そうであるうが、なかなか感心な人間だ。ほどよいほどに、茶わんを造っている。茶わんには、熱い茶や、汁を入れるということそのものは心得ている。だから、使うものが、こうして熱い茶や、汁を安心して食べることができる。たとえ、世間にくら名まえの聞こえた陶器師でも、その親切な心がけがなかったら、なんの役にもたたない。」と、殿さまは申されました。

（後略）

『殿さまの茶わん』小川未明 出典「日本幻想文学集成⑬」小川未明  
池内紀 編、株式会社国書刊行会、1992（要約および一部省略は作成者による）

設問1 殿さまが「この茶わんは、なんとというものが造つたのだ。」と尋ねた理由に近いものを選びましょう。

ア 百姓の出した茶わんが、あまりに粗末な茶わんであったため。

イ 百姓が殿さまに對して失礼な態度をとったため。

ウ 百姓の出した茶わんが、熱いものを入れるのに適していたため。

設問2 殿さまの考え方にもっとも近いものを選びましょう。

ア よい陶器というものは、軽くて薄手に造られたものである。

イ 世間に名の知れた陶器師の茶わんに満足している。

ウ 粗末な茶わんを差し出した百姓に對して不満をもっている。

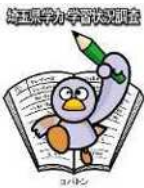
エ 茶わんを造った者の真心や親切な心がけに感心している。

レベル8

ウ

レベル8

エ



埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第一学年 国語



組	番号	名前	<b>模範解答</b>

【「読むこと」を問う問題】

次の文章を読んで、後の問題を解きなさい。

一 スマートフォンやタブレット等の情報機器の利用が増加する中で、睡眠（すいみん）時間が **A** していると言われます。これらの情報機器は現代の生活において欠かせないものとなりました。しかし、その過度な使用が健康への悪影響（あくえいきょう）をもたらす可能性があります。

二 これらの機器は、画面からブルーライトを発しています。ブルーライトは脳を刺激し、睡眠に関わるホルモンであるメラトニンの分泌（ぶんぴつ）を妨（さまた）げることが知られています。このことから、就寝（しゅうしん）前に情報機器を使用することが、睡眠の質を **B** させる恐れがあります。同時に、長時間の使用が脳を刺激し、眠りにつくことを困難（くわんなん）にしている可能性も指摘されています。

三 これらの機器の活用は社会的な人間関係を築く上で有益な側面がある一方で、長時間の使用により睡眠時間が短くなることは、疲労の蓄積（ちくせき）やストレスの増加を招（まね）くことにもつながり、健康を害する恐れがあります。

四 以上のような理由から、情報機器の使用時間に適切な制約を設け、十分な睡眠時間を確保することは、健康的な生活を維持する上で極めて重要です。（作成者自作）

（1）情報機器の過度な使用が引き起こす可能性がある問題は何ですか。

レベル8

- ア 睡眠時間の増加
- イ 社会的な関係の向上
- ウ 疲れやストレスの増加

アは増加ではなく減少、イは悪影響ではなく有益な側面として述べられています。ウは、第三段落に記述された問題点として「疲れやストレス」の例示にあてはまります。

ウ

（2）**A**と**B**に入る語の組み合わせとして適切なものを選びましょう。

レベル9

- ア A 減少 B 低下
- イ A 低下 B 減少
- ウ A 増加 B 低下

Aには情報機器の利用時間の増加に伴って睡眠時間が「減少」すること、Bには、睡眠の質とあるので、「低下」があてはまります。

ア

（3）情報機器の適切な利用について、書かれている内容と合うものを選びましょう。

レベル8

- ア 使用時間に制限を設けず、最大限に活用する
- イ 使用時間に制限を設け、十分な睡眠時間を確保する
- ウ 寝る前に情報機器を一切使用しない

イ